

SOLISTEN  
BACH  
KYOTO

京都・バッハ・ソリストン特別演奏会

〈指揮〉 福永吉宏

福音史家・アリア〈テノール〉 畑 儀文

イエス〈バス〉 成瀬当正

ピラト・ペテロ〈バス〉 篠部信宏

〈ソプラノ〉 松田昌恵

〈アルト〉 福永圭子

J.S.バッハ

# ヨハネ受難曲

BWV245

復活の成就に祈る

〈ヴァイオリン〉 辻井 淳

〈フルート〉 平岡洋子

〈オーボエ〉 高橋裕史

〈ヴィオラ・ダ・ガンバ〉 平尾雅子

〈チェロ〉 成川昭代

〈ファゴット〉 滝本博之

〈コントラバス〉 関 一平

〈オルガン〉 江口恭子

2012 3.25 〈日〉

開演14:00 開場13:30

京都府立府民ホール  
アルティ

ALTI

〈管弦楽〉 京都・バッハ・ソリストン

〈合唱〉 京都・バッハ・ソリストン  
京都フィギュラルコール

●入場料〈全席指定〉: 一般4,000円(当日4,500円) / 学生2,000円(前売り・当日 共)

●チケット・お問い合わせ: 077-583-6041 森井 [figuralchor@gmail.com](mailto:figuralchor@gmail.com)



## ■京都・バッハ・ソリストン Kyoto Bach Solisten

1981年、バッハの作品を中心に演奏活動を行う団体として、福永吉宏によって結成された。京都の洛陽教会（京都市上京区）を本拠地として定期コンサートを行っている。大バッハの残した偉大な財産である200曲に及ぶ教会カンタータを20年の歳月をかけて演奏する《バッハ・カンタータ200曲全曲連続コンサート》を1987年にスタートさせ2005年11月に完結した。これはヨーロッパに於いても稀なことであり、日本では初めての試みである。1991年、創立10周年記念企画として、元ライプツィヒ・ゲヴァントハウス管弦楽団コンサートマスターであるゲルハルト・ボッセ氏と共演。またカンタータシリーズ第14回（1991年）から第29回まで6年間にわたり、元ハンブルク音楽大学教授でバリトンのクラウス・オッカー氏が賛助出演。1993年バッハの合唱曲を専門に演奏するアマチュア合唱団、京都フィグラーコールを結成。以来よきパートナーとして共演している。1994年ベルリンのコングレスハレ、ライプツィヒの聖トーマス教会で、1996年、2000年にはカールスルーエやフライブルクなど独逸協会主催で行ったドイツ演奏旅行で好評を得る。聖トーマス教会にて演奏した『マニフィカート』は当地のテレビ、新聞に絶賛された。これまでにバッハの大作『クリスマスオラトリオ』全6曲、『ヨハネ受難曲』を好演。1998年いずみホールでの『マタイ受難曲』、2000年『ミサ曲口短調』は各方面で話題を呼び、高い評価を得た。結成20周年記念企画として小林道夫氏を迎えての室内楽のコンサート（2001）や『ヨハネ受難曲』公演（2002）、結成30周年記念の『マタイ受難曲』（2011）公演を行った。年に2回の定期コンサートを主軸として、各地で様々な編成によるコンサートや、数多くの合唱団との共演、レクチャーコンサートなど、多彩で精力的な音楽活動を行っている。2010年第29回藤堂音楽賞を受賞。

### ■団員募集のお知らせ

京都フィグラーコールでは合唱団員を募集しています。経験は問いません！合唱の楽しさを求める気持ちがあればOKです。

J.S.バッハの作品を中心に、バロック期から前期古典派までの合唱曲が主なレパートリーです。バッハの教会カンタータ200曲の全曲演奏を日本で初めて達成した京都・バッハ・ソリストン主宰、福永吉宏の指揮のもと楽しく充実した活動を行っています。

- 練習場所 日本キリスト教団 洛陽教会  
京都市上京区寺町通丸太町上ル TEL 075-231-1276  
・地下鉄「丸太町」駅下車①番出口より、東へ徒歩12分。  
・京阪電車「丸太町」駅下車③番出口より、西へ徒歩6分。  
・市バス「河原町丸太町」下車、西へ徒歩3分。
- 練習時間 月2回（原則として第2、第4日曜日）午後3時～6時 ※変更あり
- 指揮者 福永吉宏（副指揮者：福永圭子）
- 会費 入団費：1,000円 月会費：4,000円（学生：3,000円）

■見学&入団等のお問い合わせ 京都フィグラーコール事務局  
TEL&FAX 0773-42-6111（福田）